

## 伊豆一周ウォーキング報告書

文・写真 後藤

と き 2020. 01. 22 (水) 曇～晴

コース 富士IC6:00ー土肥・丸山城址(土肥桜見学)7:74ー萬福寺8:14ー小土肥  
8:25ー県道R17ーリサイクル・センター9:01ー碧の丘(みどり)10:26  
ー別荘地上ーバスー御浜岬(おはま)昼食11:45～13:07ーバスー別荘地上(午  
後の部)13:15ー戸田漁港14:16ー戸田・道の駅ー三島

距 離 約18km

参 加 16名

朝方、雲が厚く、天気はハッキリしなかった。ただ、寒くはなかった。土肥に着いて、まずは、丸山城址で「土肥桜」を見学。昨年もこの時期、見事な桜を見たが、今回も満開で素晴らしかった。次は土肥に戻り、萬福寺に寄る。ここも満開状態で美しい。メジロがやってきて、花蜜をついばんでいた。皆さんの意見は、「昨年より良かった。イイですね～」でした。早朝だったが、ほかの見学者もゾロゾロやってくる。小土肥に向かい、ここからウォーキング。上りで暑く、すぐ上着を脱いだ。途中、古の自然石道標がある。「右・戸田」とあった。



丸山城址



萬福寺



「2020」ポーズでした

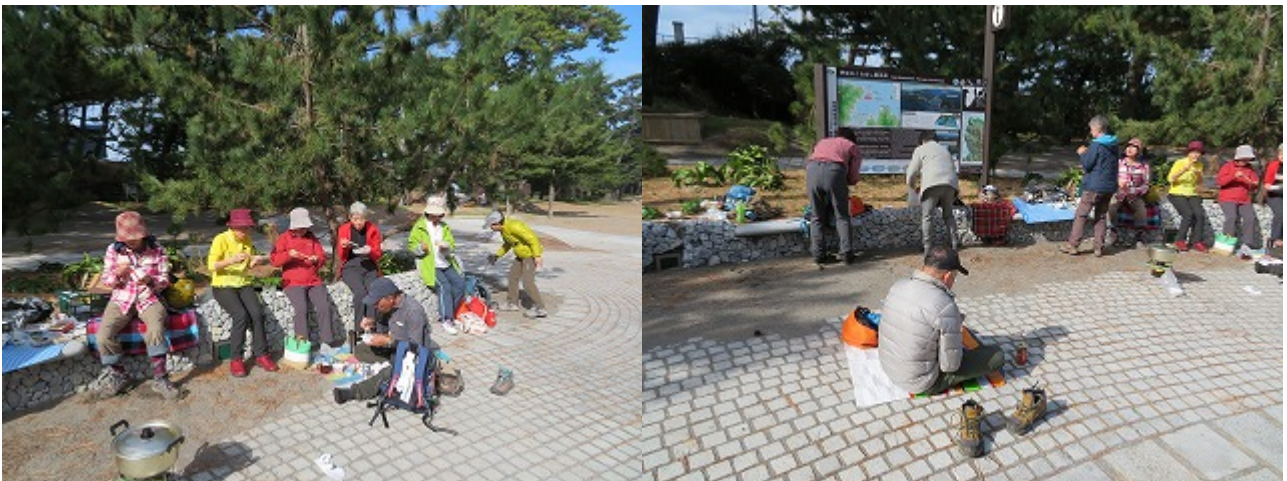
県道 R17 に出て更に進む。県道だが比較的交通量が少なく有難い。右手の山に「西伊豆歩道」がある。でも、私が年末山行で足裏を痛めて、イマイチなので止めた。  
土肥・戸田境のリサイクル・センターで休憩。まったく風がなく温かい。なおも県道を進む。今回は、ほとんど舗装道で足の負担が大きい。  
以前、咲いていた舟山の桜は、チラホラだった。土肥町で土肥桜をこの街道にもっと増やせば、観光に役立つと思うが・・・。



舟山から上りが続く。海岸線は急激な崖が続き、道路は作れない。ショートカットの歩道があると有り難いが。以前、舟山にいた五月蠅い犬はもういなかった。  
坂道を行くと途中、戸田に向かう峠道がある。巡礼で使っている道だ。おそらく昔、県道ができる前は、舟山から歩けたと思う。しかし今、その痕跡はみられない。  
途中に「碧の丘」があった。舟山・土肥方面を一望できる展望台。依然として風はなく温かい。明日は悪天候予報。崩れる前は、静かなことが多いものだ。



碧の丘





御浜岬灯台（またまた、2020ポーズ）

上りきって、御浜岬に向かう。しかし、途中11:30になり昼食時間でバスに乗る。岬の公園で昼食。相変わらず、風は全くなく温かい。新年でサポーターが、ころづくしの「おしるこ」を作ってくれた。昼食後のデザートにサイコーの味でした。

昼食後、御浜岬を一周。まずは、西にある灯台を目指す。最近、灯台も古いものは撤去されているようだ。あまり大きなものではないが、使っているだろうか？

記念写真を撮って、さらに岬の先端に進む。

御浜岬は不思議な岬だ。大瀬崎のように、駿河湾の荒波を防ぐような形で北に伸びている。このおかげで、戸田漁港は守られている。

また、県天然記念物「犬槇（いぬまき）・松・柏槇（びやくしん）」の巨木が点在する。幅が100m程度の岬で海が近いのだが、よくこれだけ植物が育つか不思議である。

東には、大きな「諸口神社（もろくち）」があった。赤い鳥居の間に、達磨山が見えた。起源は古  
いようだ。浜に台風で打ち上げられた材木が山になっていた。撤去は、時間とお金が掛かりそう。  
午後は、午前終了地までバスで行き、再び開始。ただ、私は足裏が痛いのでバスに乗った。講座は  
十数年やっているが、バスは二回目。一回は、スキーでふくらはぎ肉離れだった。  
県道をゾロゾロ歩く皆さんの姿が不思議な感覚。バスで戸田漁港まで行った。本日は、ここで終了。  
戸田・道の駅に寄って、足湯に入ったが、ぬるくてイマイチだった。

(了)



(了)